サッカー競技

日 時 平成25年7月6日(土) 9:00

7日(日)9:00

会 場 鶴岡市小真木原陸上競技場 鶴岡市小真木原東多目的広場

競技役員

総務委員長 副委員長 委 員 競技委員長 副委員長 規律委員長 副委員長 審 判 長 副審判長 審判員 医 務 員 競技補助員

競技要項

- 1. 競技人員 (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャ1名、選手17名以内、計20名以内
 - (2) 外国人留学生及び編入学生のエントリー数は6名以内とする。そのうちで同時に出場できるのは3名以内とする。
- 2. 競技規則 (1) 2013年(財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - (2) 使用球は、日本サッカー協会公認球(5号球)とする。
- 3. 競技方法 (1) 競技はトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。
 - (2) 試合時間は80分、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
 - (3) 準決勝までの各試合について延長戦は行わない。試合時間内に勝負が決しない場合はPK方式により次回に進むチームを決定する。
 - (4) 決勝の延長戦は20分間とする。それでも決しない場合はPK方式により決定する。
 - (5) 3位決定戦の延長戦は行わない。試合時間内に勝負が決しない場合は両方を3位とする。
 - (6) 競技開始前に最大限6名までの交代要員の氏名を通告しておき、6名すべて交代することができる。

- (7) 本大会において退場を命じられた競技者は、大会を問わず次の公式試合1試合 に出場できず、それ以後の処置については本大会の規律委員会で決定する。
- (8) 本大会において警告を2度受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。
- 4. その他 (1) ユニフォーム(上着、パンツ、ストッキング)は正のほかに、副として正と異なる色のユニフォーム(上着、パンツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、必ず携行すること。ユニフォームの参加申込以後の変更は認めない。なお、背番
 - (2) 選手は、審判と同一色又は類似色のユニフォームの上着を着用することはできない
 - (3) 背番号は、必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。大きさは縦25cm程度、横はこれに比例して適当な大きさで、番号は見やすいものとする。

なお、背番号は1から17番の通し番号とすること。予備のユニフォームも同様である。ユニフォームの上着が縞(縦縞も横縞も)の場合は、白布地(縦30 cm×横30cm)に背番号を付け、分かりやすくすること。

- (4) 選手は必ず日本サッカー協会選手証を携行し、代表者会議においてチーム毎一括して、提出すること。
- (5) シード校は次の方法による。

号の変更も認めない。

- ①主管校を不戦勝枠に置く。
- ②前年度優勝チームを第1シード、準優勝チームを第2シードとし、第1シードを4チーム側に置く。
- ③主管校とシード校が重複した場合は、①を優先し、第2シードを4チーム側に置く。
- (6) 不測の事態で競技が中断した場合は、その中断した状態から再開する。その際は競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
- (7) 全国大会へは2校が出場するものとする。